

すて〜じ通信



発行 令和4年7月 5日 第 32号

〒052-0014 北海道伊達市舟岡町134番地15

社会福祉法人 北海道社会福祉事業団

西胆振障がい者就業・生活支援センター すて〜じ

西胆振のすて〜じとして

西胆振障がい者就業・生活支援センター
センター長 山本 ひとみ

平成21年4月「障がい者就業・生活支援センター」として国・道より委託を受け胆振、日高地区4市14町をカバーしてまいりましたが、令和4年4月1日より、西胆振（3市3町）地区を担当する就業・生活支援センターとして再スタートしました「西胆振障がい者就業・生活支援センターすて〜じ」です。

昨年度はコロナ禍により事業が中止となることが殆どでしたが、令和4年度は Zoom、Web・・・ハイブリッド、できれば集合形式を駆使しながら企業セミナー、ピアサポート集会、ナカポツ連携会議、雇用事業所連絡会議などを開催する予定です。

これまで培ってまいりましたノウハウを活かし、地域の皆様と連携強化を図りながら、これまで以上にネットワークを築いていけるようスタッフ一同精進してまいります。

また、東胆振、日高地区に関しましては「すて〜じ苫小牧」として担っていた事業を同法人が道内12番目のナカポツセンターとして委託を受け「東胆振日高障がい者就業・生活支援センターかけはし」として新たな船出をしております。

今後とも、お一人お一人の希望に添った橋（かけはし）を架けながら、人生の舞台（すて〜じ）が輝く虹となりますようエールを送りますのでよろしくお願いします。

すて〜じのスタッフを紹介します！！



國松 美花（生活支援担当）

引き続き生活支援担当を担当させていただきます。

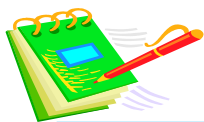
今年は同じ新潟県出身の作家「ひすい こたろう」さんのセミナーに参加して、心と視野を広げたいです。

熊谷 敦子（就業支援担当）

10数年ぶりでのすて〜じの業務になります。障がい福祉サービス事業所の充実もあり、一般就労を目指す目的が変わってきているように感じます。主に事務を行いますのでよろしくお願いします。

坂口 弘樹（就業支援担当）

すて〜じに配属され、1年を迎えようとしています。自身のスキルアップが、支援の充実につながると信じ、これからも邁進していきたいと思います。



令和3年度すて～じの実績について

◇ 令和3年度実績報告 ◇

■登録者数（人）

身体障がい	知的障がい	精神障がい	その他	合計
1	58	10	7	76

■相談支援件数（件）

身体障がい	知的障がい	精神障がい	その他	合計
99	2,357	552	334	3,342

■職業準備訓練及び職場実習のあっせん件数（件）

身体障がい	知的障がい	精神障がい	その他	合計
2	10	5	3	20

■就職件数（件）

身体障がい	知的障がい	精神障がい	その他	合計
3	43	8	7	61

■職場訪問により定着支援を実施した件数（件）

身体障がい	知的障がい	精神障がい	その他	合計
40	297	156	70	563

障害者雇用率制度について（令和3年3月1日～）

全ての事業主は、従業員の一定割合（＝法定雇用率）以上の障害者を雇用することが義務づけられており、これを「障害者雇用率制度」といいます。なお、法定雇用率は下表のとおりとなっております。

事業主区分	法定雇用率
民間企業	2.3%
国、地方公共団体など	2.6%
都道府県などの教育委員会	2.5%

※ 障害者を雇用しなければならない民間企業の事業主の範囲は、労働者43.5人以上の事業主です。

今後のスケジュールについて



9月	就労支援事業所連絡会議	1回目
10月	企業セミナー 働く仲間の集い	
11月	就労支援事業所連絡会議 機関紙発行（第33号）	2回目
12月	障害者雇用支援地域合同会議	
1月	全道ナカポツセンター連絡会議（すて～じ担当）	

あとがき

機関誌の発行が遅くなってしまい、申し訳ございません。次号につきましてはもう少し早く対応して情報発信に努めたいと思います。（S口）

